

マーマフーズの

食卓彩菜



Vol.10
平成 26年 8号

.....
マーマフーズ代表の伊藤です。

この度は「毎日のお惣菜」頒布会
をご利用いただきまして誠にあり
がとうございます。

お客さま方の食卓に彩を添える
季節の旬のお惣菜を、これからもひ
と品ひと品、まごころを込めてお届
けいたしますので、味付けやメニ
ュー、サービス等についてお気づきの
点がございましたら、同封のはがき
などで、何なりとご意見を賜りたく、
宜しくお願ひ申し上げます。

前回は、三度の食事の惣菜も家に
居ながらに調達出来るほど、お惣菜
が売られていたことをお話ししま
した。

当時から惣菜が食卓の基本形で
ある「ご飯、味噌汁、主菜、副菜、
漬物等」の組み合わせの中で重要な
役割を担っていたことが分かりま
す。

また、お惣菜は郷地域の食の特徴
を良く表しております。

正に「お惣菜」は地域の食文化な
のです。

このお話をなされた江原絢子さ
んは、「和食」文化の保護・継承
国民会議（略称：「和食会議」）の副会
長さんですが、この「和食会議」は、
「日本食文化のユネスコ無形文化
遺産推進協議会」とし発足して文
化遺産登録後に「和食」文化の保
護・継承国民会議に改変しました。
日本食文化を次世代へ継承するた
め、その価値を国民全体で共有する
活動を展開する事を目的としてお
ります。

今年のお惣菜業界の総会での祝
辞で、林農林水産大臣が、フランス
で行われたレセプションでは「和
食」でもてなしを致しましたが、
和食は現地でも非常に人気があり、
文化遺産登録で有名になっていた
のか、フランスの出席者の方々も
「和食」と発音して世界共通語にな
った感が致しました。

また、「弁当」という言葉も良く
知られておりましたのは、少々驚
きましたとお話されました。

その後の懇親会の席で、私達に、
これからは「お惣菜」が世界共通語
になる様に頑張って活動してくだ
さいと言われました。

地域食の「お惣菜」が世界の「o
souzai」になるかも知れない
程、「和食」が世界に広がっていま
す。

実は、私自身恥ずかしいのですが
「和食：日本人の伝統的な食文
化」のユネスコ無形文化遺産登録に
ついて内容も含めてあまり知識が
ありませんでした。

この機会に少し勉強してみたい
と思います。

今回は無形文化遺産登録「和食」
について書いてみたいと思います。

「食べて健康に」をモットーに、
今後とも美味しい手作りのお惣菜
をお届けする事で、皆様の健康づく
りのお手伝いをさせていただきます。
すよう頑張っております。

引き続きご愛顧の程、宜しくお願
い申し上げます。



約 140 基の勇壮な神輿と絢爛豪華な山車の花巻祭

花巻だより

「もうすぐ、花巻祭だはん。（もうすぐ、花巻祭だね）おめさんの孫、出はるのつか？（あなたの孫は参加するのですか?）」という会話も聞こえ始め、今年も花巻の一大イベント「花巻祭」の季節がやってまいります。毎年9月の第2土曜日を中日に金、土、日の3日間（今年は9月12日(金)～14日(日)）に開催されます。花巻祭は花巻開町の祖と言われる「北松齋」が出陣に際して観音様を祀り戦勝祈願したことが起源といわれ、北松齋が死去後その追慕もあって命日に行うようになり、明治に一時中止されましたが鳥谷ヶ崎神社の祭礼として復活した400年以上の歴史のある祭りです。夜はアセチレンガスの仄かな灯りに照らされた山車の華麗さや色とりどりの衣装を着た子供たちの太鼓たたきが愛らしく、約140基の神輿の勇壮さに圧倒され、かがり火の中で踊る古来より受け継がれてきた鹿踊り（ししおどり）は、とても幻想的です。その他、神楽権現舞や花巻ばやし踊り、また地元花巻や県の特産品などを展示即売する産業まつりなどイベントも盛りだくさん。今年は、風流山車と共に祭りを盛り上げる神輿の運行を充実させ、中日に100基を優に超える全神輿が勢ぞろいして一斉にお披露目する場を設ける計画もあります。

9月の第2金・土・日は「**おでんせ**（おいで下さい）**花巻へ**」。